

## 平成 23 年度 公益財団法人新宿未来創造財団第 1 回理事会議事録

- 1 日 時 平成 23 年 6 月 14 日 ( 火 ) 13 時 30 分から 15 時 30 分まで
- 2 会 場 新宿区大久保 3 丁目 1 番 2 号 新宿コズミックセンター5 階 中研修室
- 3 出席者 理事現在数 12 名 定足数 7 名
- 〔理事出席者〕
- |           |            |             |
|-----------|------------|-------------|
| 理事長 中山 弘子 | 副理事長 酒井 敏男 | 常務理事 藤牧 功太郎 |
| 理事 石崎 洋子  | 理事 佐藤 洋子   | 理事 武井 正子    |
| 理事 新田 満夫  | 理事 岡田 芳朗   | 理事 平田 達     |
| 理事 清水 敏男  | 理事 白井 裕子   | 以上 11 名     |
- 〔監事出席者〕
- |          |          |        |
|----------|----------|--------|
| 監事 小柳 俊彦 | 監事 名倉 明彦 | 以上 2 名 |
|----------|----------|--------|
- 〔会計監査人出席者〕
- 会計監査人 太陽 A S G 有限責任監査法人  
川口 勉、土居 一彦、登坂 秀明 以上 3 名
- 〔同席者〕
- 事務局次長 諏訪 丹美

欠席者 〔理事欠席者〕  
理事 原田 宗彦 以上 1 名

出席職員 28 名

### 4 議題

#### (1) 議事事項

- 議案第 1 号 「公益財団法人新宿未来創造財団評議員選定委員会」外部委員の委嘱 ( 案 ) について  
議案第 2 号 平成 23 年度公益財団法人新宿未来創造財団第 1 回評議員会の招集 ( 案 ) について  
議案第 3 号 平成 22 年度の事業報告及び計算書類等 ( 案 ) について  
議案第 4 号 公益財団法人新宿未来創造財団評議員候補者の推薦 ( 案 ) について

#### (2) 報告事項

- ア 平成 22 年度業績係数について  
イ 資産の運用について  
ウ 節電及び事業計画の見直しについて  
エ 今後の新規事業について

### 5 定足数の確認

理事現在数 12 名中 11 名の出席があり、理事会運営規程第 7 条の規定により、理事会は有効に成立していることを確認した。

## 6 議事の経過の概要及び結果

定款第 34 条の規定に基づき、中山理事長が議長となり、本会議の開会を宣し、議事に入った。

(1) 議案第 1 号 「公益財団法人新宿未来創造財団評議員選定委員会」外部委員の委嘱(案)について

(2) 議案第 4 号 公益財団法人新宿未来創造財団評議員候補者の推薦(案)について

事務局次長より議案第 1 号、議案第 4 号について、資料に基づき説明が行われた後、それぞれの議案を原案通り出席者全員一致で可決した。

(3) 議案第 2 号 平成 23 年度公益財団法人新宿未来創造財団第 1 回評議員会の招集(案)について

事務局次長より議案第 2 号について、資料に基づき説明が行われた後、議案を原案通り出席者全員一致で可決した。

(4) 議案第 3 号 平成 22 年度事業報告及び計算書類等(案)について

常務理事および事務局次長より議案第 3 号について、資料に基づき説明が行われた。その後、議長の求めに応じて、名倉監事より事業及び収支会計に関する監査の結果が適切であったこと、ならびに会計監査人より収支決算がすべての重要な点において適正に表示されていることの報告があった。その後質疑が行われ、議案を原案通り出席者全員一致で可決した。

## 7. 報告事項

ア 平成 22 年度業績係数について

イ 資産の運用について

ウ 節電及び事業計画の見直しについて

エ 今後の新規事業について

事務局次長より資料に基づき説明が行われた。これらの報告についての質疑、意見はなかった。

以上、この議事録が正確であることを証明するために、出席した理事長および副理事長ならびに監事は次のとおり署名する。なお、軽易な文言の修正は、理事長に委任する。

平成 23 年 6 月 14 日

理事長 中山 弘子

副理事長 酒井 敏男

監事 名倉 明彦

監事 小柳 俊彦

平成 23 年度公益財団法人新宿未来創造財団第 1 回理事会  
議事録

平成 23 年 6 月 14 日

中山理事長 それでは、ただいまから平成23年度公益財団法人新宿未来創造財団第1回理事会を開催いたします。

これより議事に入ります。

議案第1号、「公益財団法人新宿未来創造財団評議員選定委員会」外部委員の委嘱（案）、議案第4号、公益財団法人新宿未来創造財団評議員候補者の推薦（案）については、一括して議題に供させていただきます。

それでは、まず事務局の説明を受けます。事務局、お願いいたします。

#### <資料に基づく説明省略>

中山理事長 それでは、ただいま説明のありました議案第1号、第4号について、ご質問、ご意見のある方はどうぞお願いいたします。

よろしいでしょうか。ご発言がなければ、質疑を終了いたします。

議案第1号、「公益財団法人新宿未来創造財団評議員選定委員会」外部委員の委嘱（案）を原案どおり決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

中山理事長 異議なしと認め、議案第1号は原案どおり決定いたします。

次に、議案第4号、公益財団法人新宿未来創造財団評議員候補者の推薦（案）を原案どおり決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

中山理事長 異議なしと認め、議案第4号は原案どおり決定いたします。

中山理事長 それでは次に、議案第2号、平成23年度公益財団法人新宿未来創造財団第1回評議員会の招集（案）について議題に供します。

まず、事務局の説明を受けます。事務局、お願いいたします。

#### <資料に基づく説明省略>

中山理事長 それでは、ただいま説明のありました議案第2号について、ご質問、ご意見のある方はどうぞお願いいたします。

よろしいでしょうか。ご発言がなければ、質疑を終了いたします。

議案第2号、平成23年度公益財団法人新宿未来創造財団第1回評議員会の招集（案）を原案どおり決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

中山理事長 異議なしと認め、議案第2号は原案どおり決定いたします。

中山理事長 それでは次に、議案第3号、平成22年度の事業報告及び計算書類等（案）について、議題に供させていただきます。

それでは、まず事務局の説明を受けます。事務局、お願いいたします。

#### <資料に基づく説明省略>

引き続きまして、事業報告及び計算書類等に関する監査報告を名倉監事をお願いいたします。

名倉監事 それでは、平成22年度の事業報告及び計算書類等に関する監査についてご報告させて

いただきます。

平成23年5月31日、神津監事、小柳監事とともに監査を実施いたしました。

事業の執行状況につきましては、財団の作成した事業実績報告書等に基づきまして、質問等により、監査をさせていただきました。その結果、東日本大震災の影響等は多少ありましたが、新たな事業を含めまして、当初の事業計画どおり着々と実施されていることを確認いたしました。

続きまして、会計監査ですが、主に財産目録に記載されている資産と負債の残高の実査を中心に監査し、また同時に、太陽A S G有限責任監査法人による監査報告書が適正であるということを確認いたしました。

以上のとおり、監査の結果は適切であることを報告いたします。

中山理事長 続きまして、会計監査法人の太陽A S G有限責任監査法人からの報告をお願いいたします。

川口会計監査人 平成22年度計算書類等(案)の財産目録の次に独立監査人の監査報告書が添付されておりますので、ご覧いただきたいと思います。

監査の結果、当監査法人は、財務諸表等(財産目録については「貸借対照表科目」及び「金額」の欄に限る。)が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、公益財団法人新宿未来創造財団の当該財務諸表等に係る期間の財産、損益(正味財産増減)及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めいたします。

また、当監査法人は、財産目録の「使用目的等」の欄の記載内容が、公益認定関係書類に基づき作成されているものと認めいたします。以上でございます。

中山理事長 それでは、質疑に入ります。議案第3号について、ご意見、ご質問のある方はよろしくをお願いいたします。

酒井副理事長 平成22年度は、従来と比べ、計算書類が変更になっています。例えば、計算書類等の5ページの正味財産増減計算書の中の印刷製本費が3,000万程度と書いてあります。この金額の内容は、どこを見ればこういう数字になるといったことを、簡単に説明していただけますか。

遠藤経営課長 議案第3号でお配りいたしました平成22年度計算書類等(案)の7ページをご覧ください。ただいま酒井理事からお話がありましたとおり、平成22年度から決算書類の書式が変更になっております。平成22年度の事業計画では、定款に示しております第1号から第9号までの事業分類としております。今回の決算書類は、公益認定を受けた際の認定基準に従った分類をしております。したがって、この表にございますとおり、文化芸術振興事業(公1)、スポーツ振興事業(公2)、地域文化・交流促進事業(公3)をはじめ、定款にある9つの事業をこちらでは6つの事業項目に振り分けをしております。

印刷製本費で大きな金額が支出されている事業では、事業実績報告書の172ページと173ページに観光情報の発信という事業がございます。1,066万3,200円をこの事業で支出しておりますが、計算書類等(案)7ページの表の中で、観光情報の発信の印刷製本費は、地域文化・交流促進事業の印刷製本費として計上されております。このように、事業実績報告書のすべての経費が、定款の第1号から9号といった分類から、新たに6つの分類に割り振り直されているとお考えいただきたいと思います。

印刷製本費の3,000万程度の支出は、事業実績報告書の印刷製本費をすべて足し込んでいくと、この数字になってまいります。

ただし、これらの書類だけですと分かりにくいので、平成22年度予算に対する執行実績という参考資料を配付させていただいております。

酒井副理事長 ありがとうございます。

中山理事長 ほかに何かございますか。

新田理事 先ほど監事から監査報告がありましたけれども、その中の事業の監査のところで、事業は当初の計画どおり着々と実施されているとの表現がありました。着々と実施というのはどういう

ことですか。

小柳監事 着々という表現の意図としましては、各事業を拝見させていただきながら、確実に一歩一歩進んでいるということで、その思いをこの言葉にあらわしたということでございます。よろしくお願いいたします。

新田理事 しっかり実施されているということですね。

中山理事長 計画どおり実施されているという表現でよろしいかと思えます。

中山理事長 それでは他にございますか。

清水理事 予算額と決算額を見ると、全般的に決算額が随分抑えられていると思います。支出を抑える工夫をされておられるのでしょうか。

諏訪事務局次長 全般的には、当然ながら、無駄な経費は出ないように各事業を各課長が精査しているとともに、経理担当でも精査はしております。平成22年度につきましては、節減した予算を組んだところではございますが、旧財団の機能統合初年度でございましたので、基本的には旧財団同士の前年度予算をプラスしたところから始めたというところがございました。さらに精査したかたちの予算見積もりは、今年度以降になってくるだろうと考えているところでございます。

中山理事長 他にはいかがですか。ご質問、ご意見等ございますでしょうか。

ご発言がなければ、質疑を終了いたします。

議案第3号、平成22年度の事業報告及び計算書類等(案)を原案どおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

中山理事長 異議なしと認め、議案第3号は原案どおり決定いたします。

それでは、ほかに何かご意見はございませんか。

特にないようですので、以上で議事を終了いたします。

次に、事務局から報告事項がございます。事務局、お願いいたします。

#### <資料に基づく説明省略>

中山理事長 それでは、ただいまの報告について、ご質問、ご意見等はございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、皆様、本日は大変長時間、決算についての議案をご審議いただきまして、ありがとうございました。これをもって閉会とさせていただきます。皆さん、ご協力ありがとうございました。